

【プレゼンテーション資料】

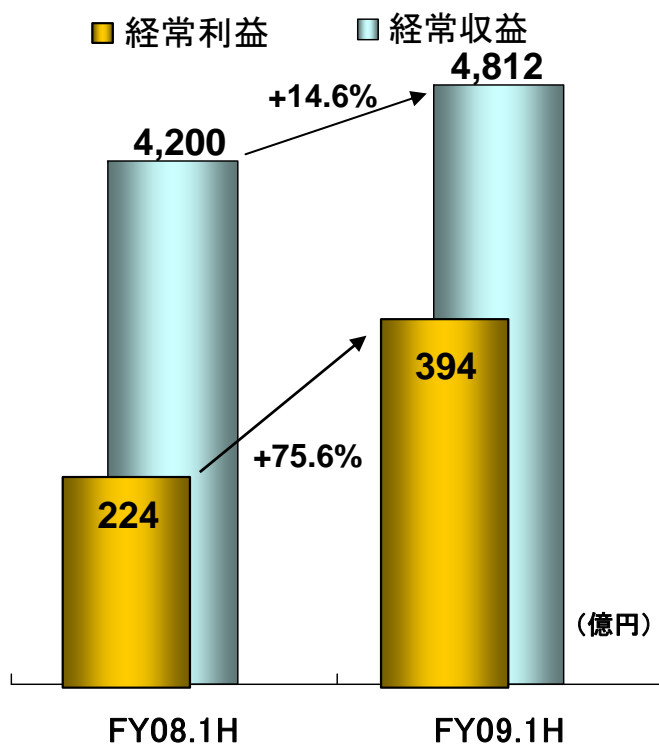
2009年9月中間期 連結業績のご説明

ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社
2009年11月16日

免責事項:

このプレゼンテーション資料に記載されている、当社グループの現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しです。将来の業績に関する見通しは、将来の営業活動や業績、出来事・状況などに関する説明における「確信」、「期待」、「計画」、「戦略」、「見込み」、「予測」、「予想」、「可能性」やその類義語を用いたものに限定されません。口頭または書面による見通し情報は、現在入手可能な情報から得られた当社グループの経営者の判断にもとづいています。実際の業績は、様々なりスクや不確実な要素により、これら業績見通しと大きく異なる結果となりうるため、これら業績見通しに依拠することは控えるようお願いします。また、新たな情報、将来の事象、その他の結果にかかわらず、常に当社グループが将来の見通しを見直すとは限りません。また、このプレゼンテーション資料は日本国内外を問わず一切の投資勧誘またはそれに類する行為のために作成されたものではありません。

連結業績ハイライト



事業	(億円)	FY08.1H	FY09.1H	前年同期比	
				増減	増減率
生命保険事業	経常収益	3,721	4,326	+605	+16.3%
	経常利益	200	363	+163	+81.3%
損害保険事業	経常収益	307	339	+32	+10.7%
	経常利益	11	15	+3	+30.3%
銀行事業	経常収益	177	153	▲24	▲13.7%
	経常利益	11	14	+3	+28.2%
全社又は消去	経常収益	▲5	▲7	▲1	—
	経常利益	0	0	▲0	▲26.9%
SFHG連結	経常収益	4,200	4,812	+611	+14.6%
	経常利益	224	394	+169	+75.6%
	中間純利益	121	233	+112	+92.0%

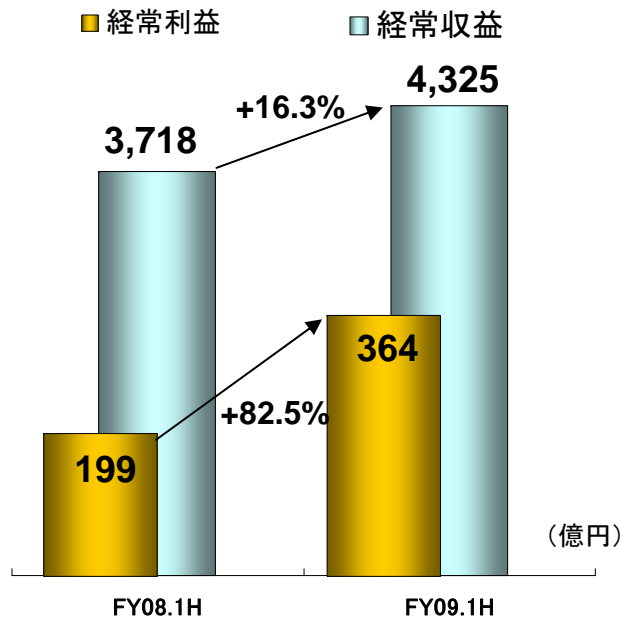
SFHG連結	(億円)	08.9末	09.3末	09.9末	前年度末比	
					増減	増減率
	総資産	53,043	53,136	55,847	+2,710	+5.1%
	純資産	1,989	2,048	2,499	+451	+22.0%

金額は単位未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

連結業績ハイライト

- 生命保険事業では、保有契約高の堅調な推移により保険料等収入が増加したこと、および比較的良好な金融市場環境下において資産運用収益が増加したことにより、経常収益は増加。経常利益は、保険料等収入の増加、一般勘定資産の運用益の増加、変額保険の最低保証にかかる責任準備金繰入額が戻入に転じたことなどにより増加。
- 損害保険事業では、主力の自動車保険で保有契約件数が伸張したことによる正味収入保険料の増加により経常収益は増加。経常利益も、経常収益の増加および事業費率の低下などにより増加。
- 銀行事業では、経常収益は世界的な金利低下の影響により減少したものの、資金調達費用の減少および住宅ローンの順調な増加等により資金運用収支が改善したことから、経常利益は増加。
- 連結経常収益は、前年同期比14.6%増加の4,812億円。連結経常利益は、前年同期比75.6%増加の394億円。中間純利益は、前年同期比92.0%増加の233億円。

ソニー生命 業績ハイライト(単体)



【ソニー生命】

- ◆ 前年同期比 増収増益
- ◆ 保有契約高の堅調な推移により保険料等収入が増加
- ◆ 資産運用収益は増加
- ◆ 経常利益は、保険料等収入の増加、一般勘定資産の運用益の増加、変額保険の最低保証にかかる責任準備金繰入額が戻入に転じたことにより増加

金額は億円未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

(億円)	FY08.1H	FY09.1H	前年同期比	
経常収益	3,718	4,325	+606	+16.3%
保険料等収入	3,270	3,393	+122	+3.8%
資産運用収益	432	915	+482	+111.6%
うち利息及び配当金等収入	269	329	+59	+22.1%
うち金銭の信託運用益	68	95	+27	+40.6%
うち有価証券売却益	82	97	+14	+17.9%
うち特別勘定資産運用益	—	381	+381	-
経常費用	3,518	3,960	+442	+12.6%
保険金等支払金	1,258	1,344	+85	+6.8%
責任準備金等繰入額	1,408	1,973	+565	+40.1%
資産運用費用	329	107	▲222	▲67.5%
うち有価証券売却損	13	53	+39	+294.3%
うち有価証券評価損	29	—	▲29	—
うち特別勘定資産運用損	241	—	▲241	—
事業費	468	475	+6	+1.4%
経常利益	199	364	+164	+82.5%
中間純利益	108	217	+108	+100.2%

(億円)	08.9末	09.3末	09.9末	前年度末比	
有価証券残高	24,490	28,196	30,872	+2,676	+9.5%
責任準備金残高	35,148	35,923	37,872	+1,949	+5.4%
純資産額	1,351	1,407	1,732	+325	+23.1%
その他有価証券評価差額金	213	40	217	+177	+442.8%
総資産額	37,853	38,109	40,420	+2,310	+6.1%
特別勘定資産	3,100	2,751	3,318	+566	+20.6%

ソニー生命 主要業績指標(単体)

(単位:億円)	FY08.1H	FY09.1H	増減率
新契約高	18,947	18,184	▲4.0%
解約・失効高	9,793	10,605	+8.3%
解約・失効率	3.11%	3.27%	+0.16pt
保有契約高	320,654	328,975	+2.6%
新契約年換算保険料	309	320	+3.5%
うち第三分野	65	77	+18.5%
保有契約年換算保険料	5,409	5,584	+3.2%
うち第三分野	1,245	1,296	+4.1%

<主な増減要因>

◆ 主に変額保険の減少による。

◆ 前年同期比では上昇しているものの、前年度下半期(3.67%)と比べると、低下。

◆ 2009年4月発売のがん入院保険の販売好調の効果などにより第三分野が大幅に増加。

	FY08.1H	FY09.1H	増減率
資産運用損益(一般勘定)	344	426	+23.9%
基礎利益	165	285	+72.9%
逆ざや額	106	88	▲17.0%

◆ 利息及び配当金等収入の増加、有価証券売却益の増加などにより、増加。

◆ 利息及び配当金等収入の増加および変額保険の最低保証にかかる責任準備金繰入額が戻し入れに転じたことなどにより増加。

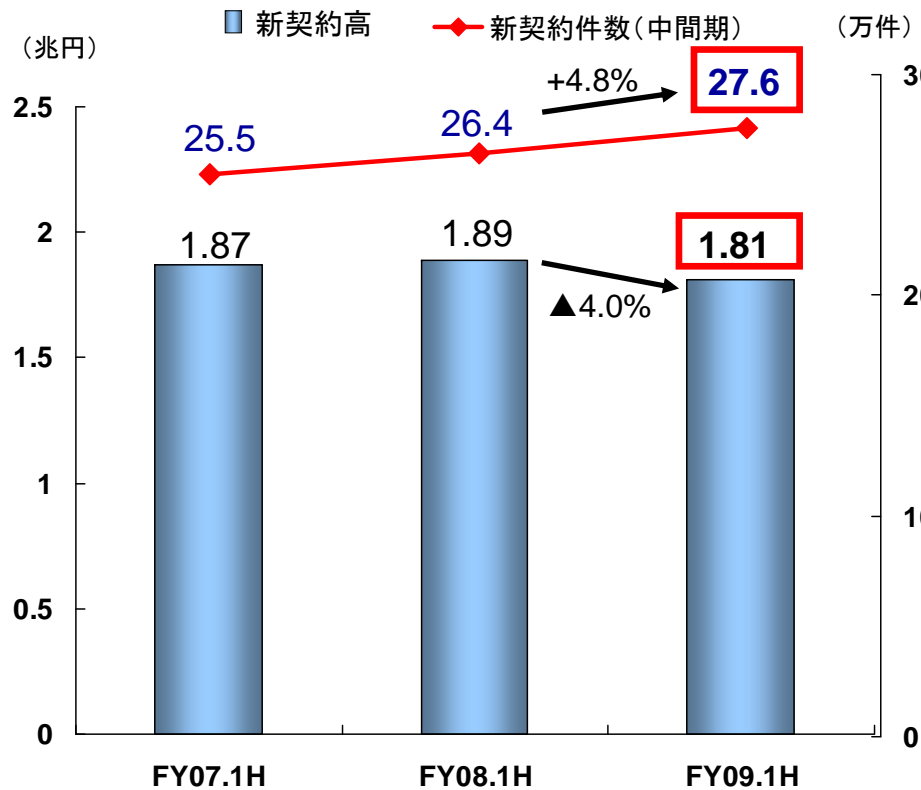
*1) 新契約高、解約・失効高、解約・失効率、保有契約高、新契約年換算保険料、保有契約年換算保険料は、個人保険と個人年金保険の合計です。

*2) 解約・失効率は、復活契約を失効と相殺せずに算出しています。

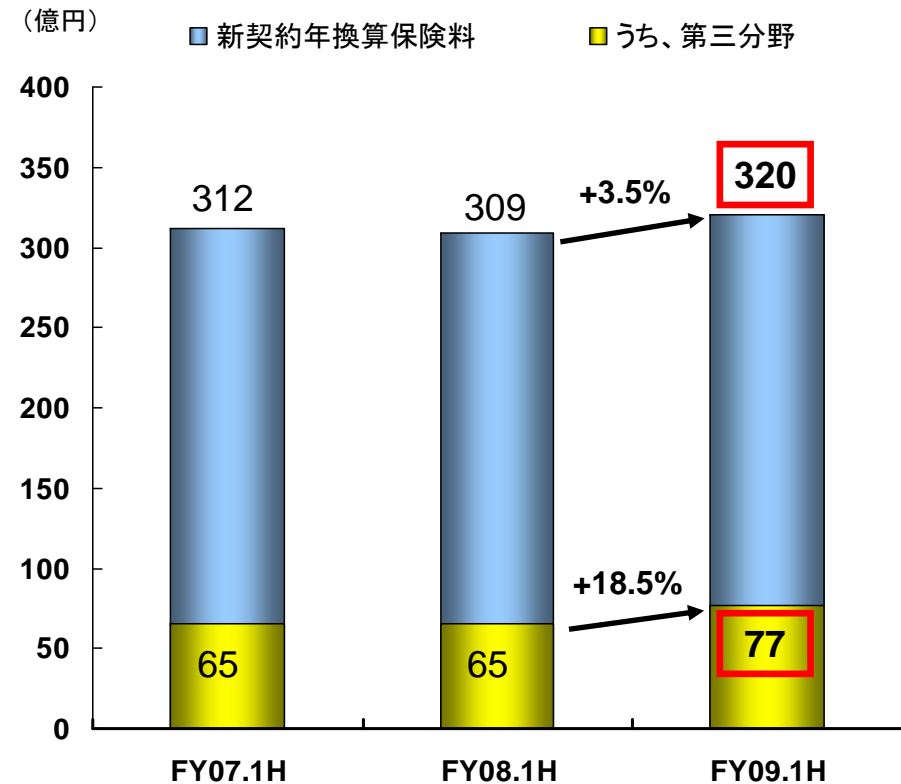
金額は億円未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

ソニー生命の業績(1)

新契約高・件数 (個人保険+個人年金保険)



新契約年換算保険料(個人保険+個人年金保険)

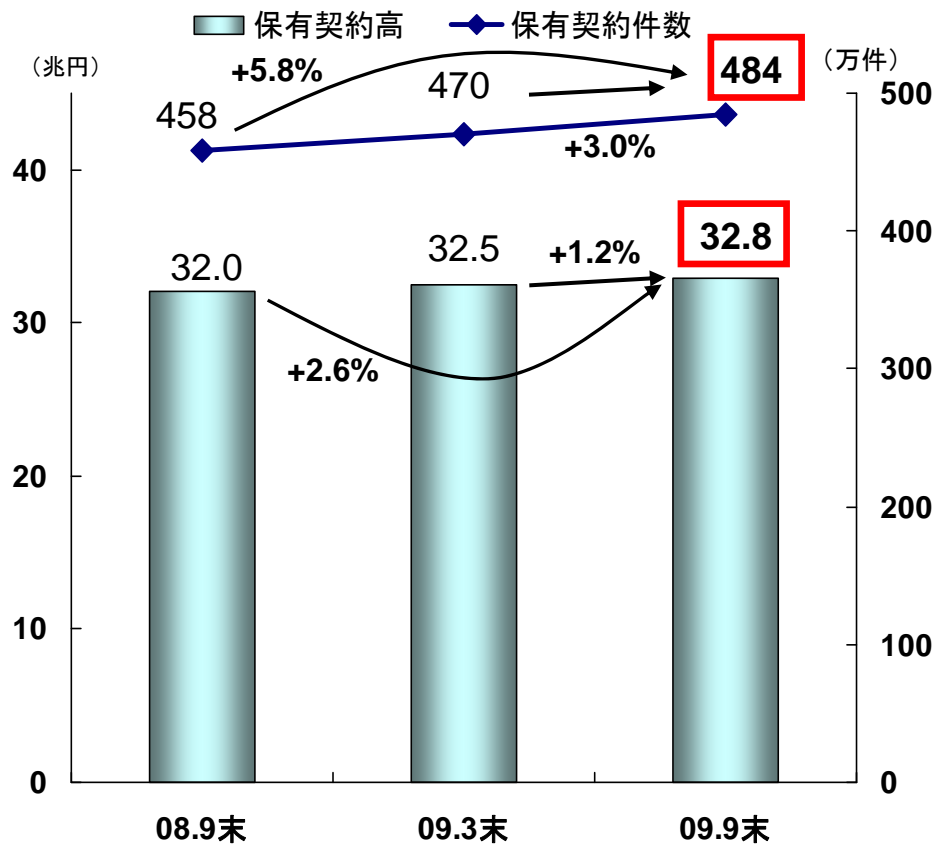


金額は百億円未満切捨て、件数は千件未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

金額は億円未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

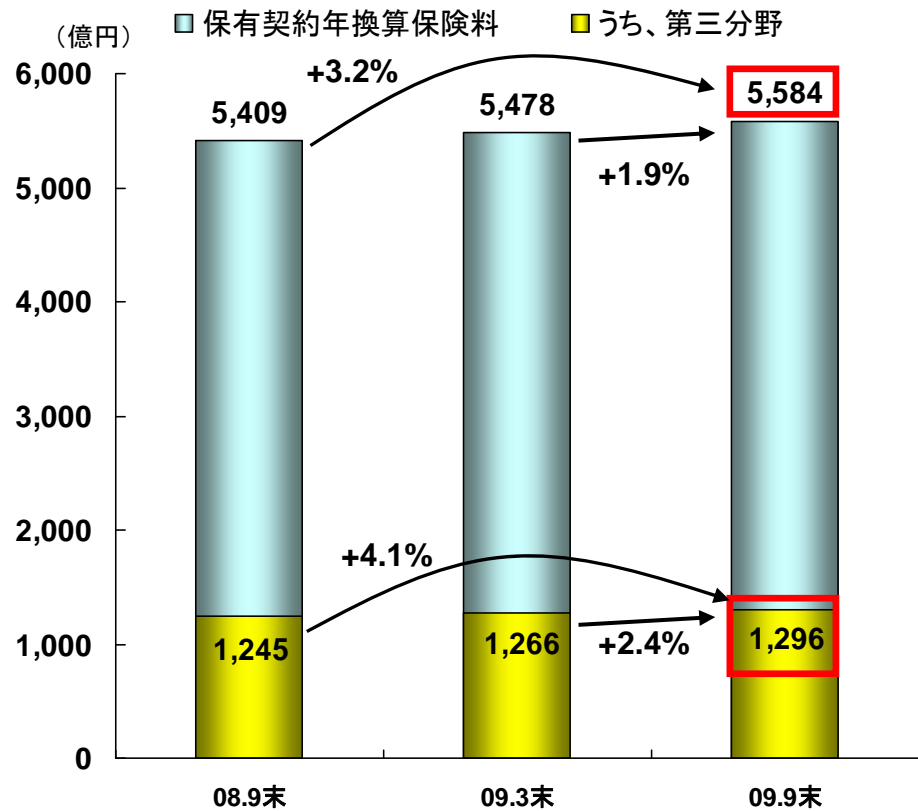
ソニー生命の業績(2)

保有契約高・件数 (個人保険+個人年金保険)



金額は千億円未満切捨て、件数は万件未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

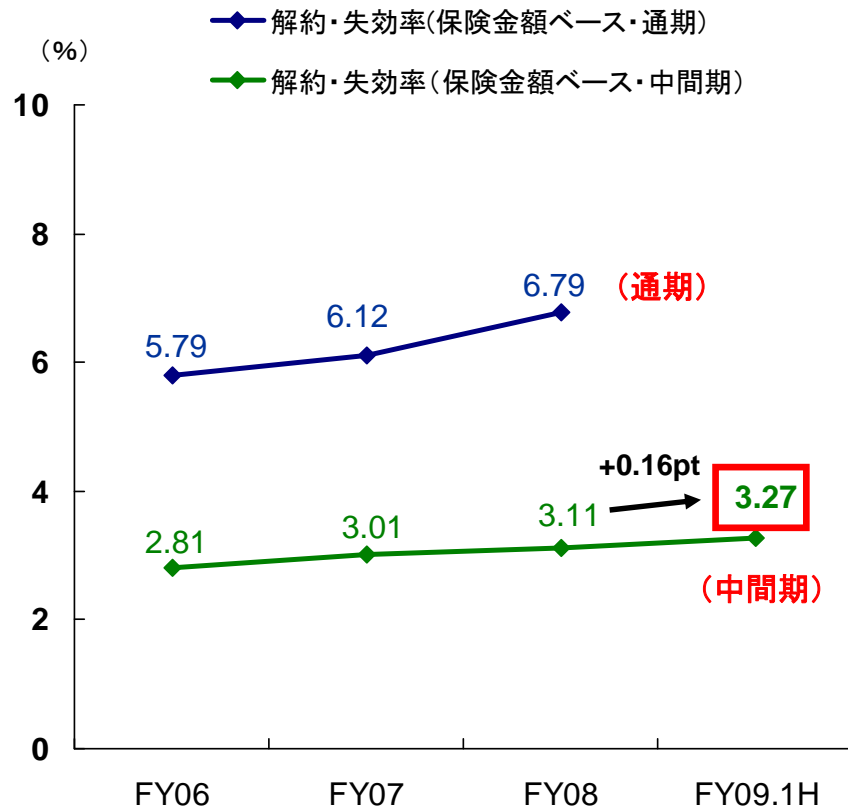
保有契約年換算保険料(個人保険+個人年金保険)



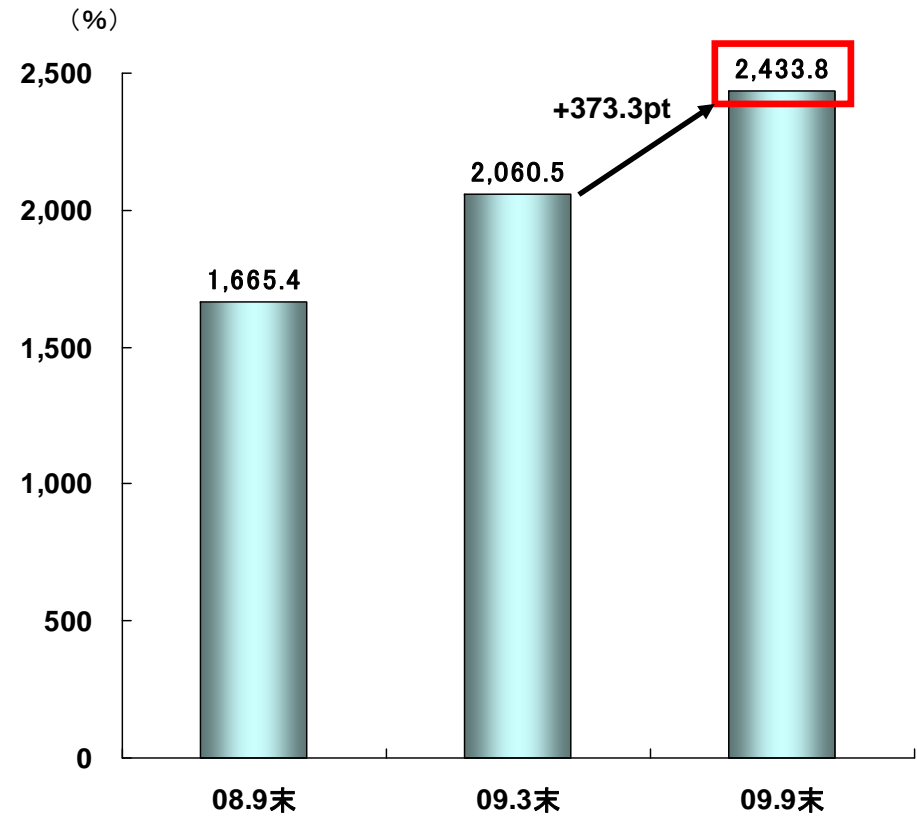
金額は億円未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

ソニー生命の業績(3)

解約・失効率* (個人保険+個人年金保険) ＜通期および中間期＞



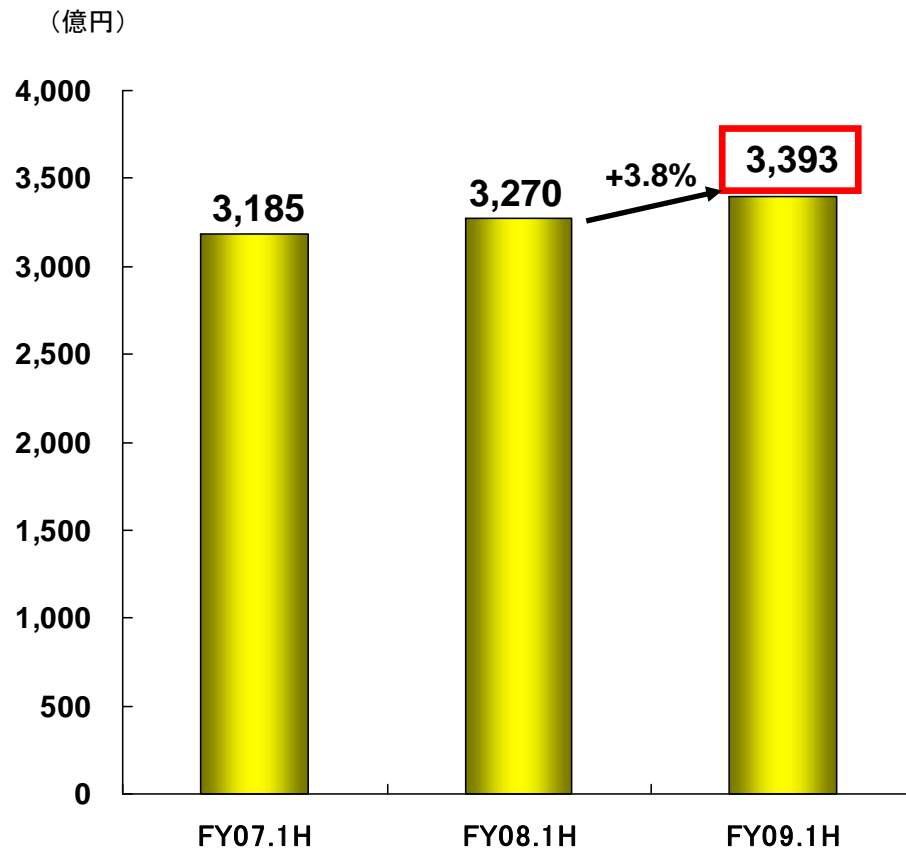
ソルベンシー・マージン比率



*解約・失効率は、復活契約を失効と相殺せずに算出した数値です。

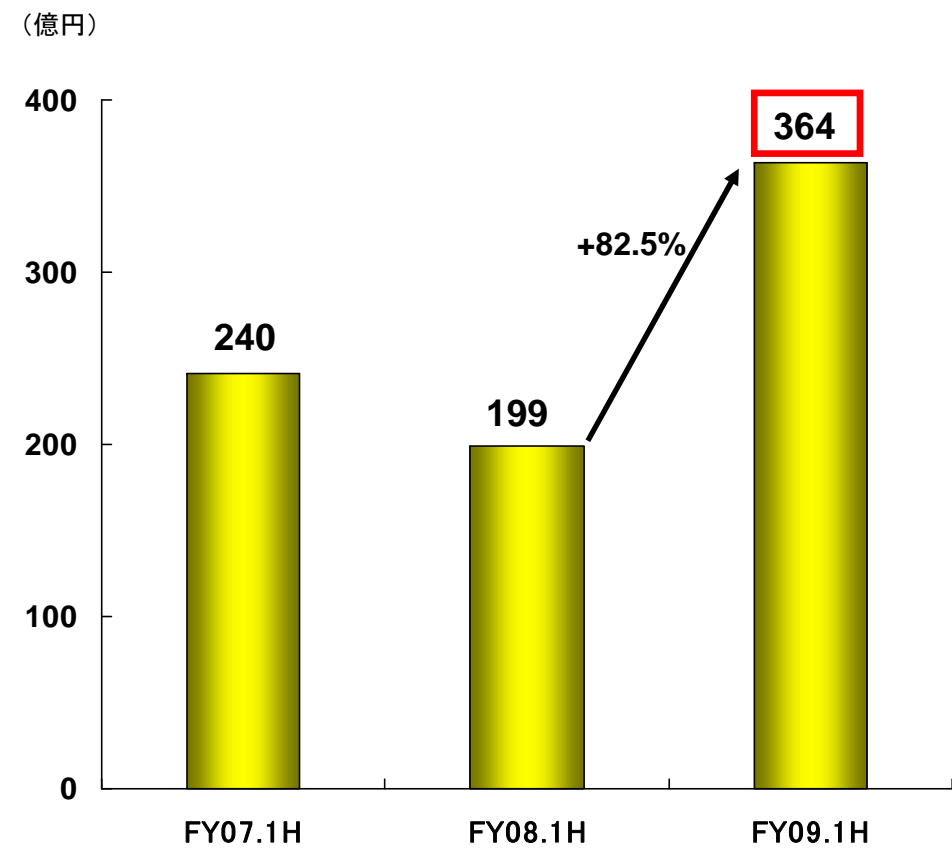
ソニー生命の業績(4)

保険料等収入



金額は億円未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

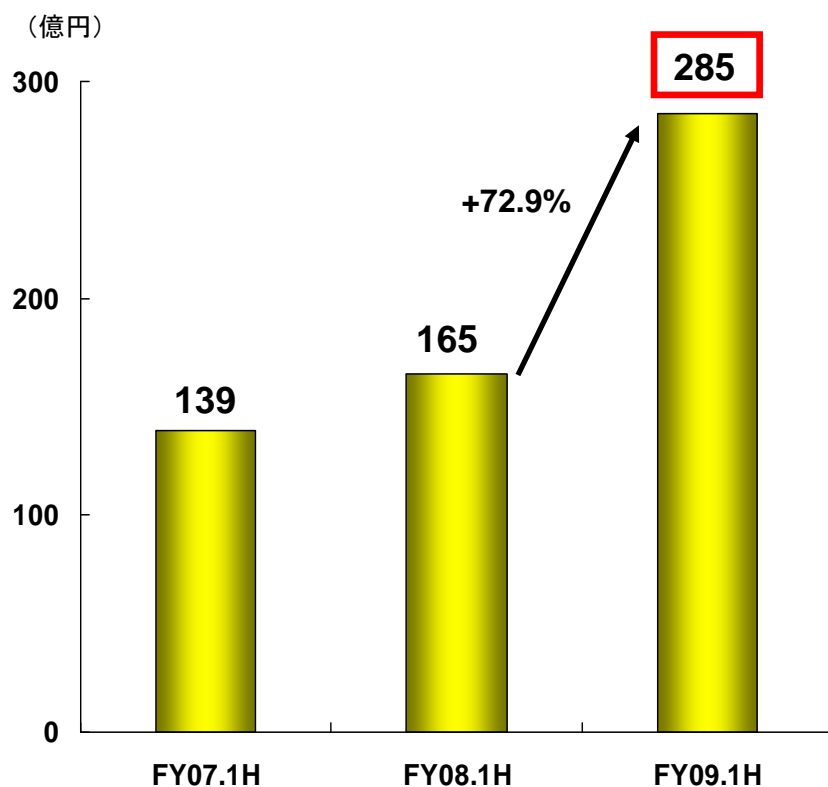
経常利益



金額は億円未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

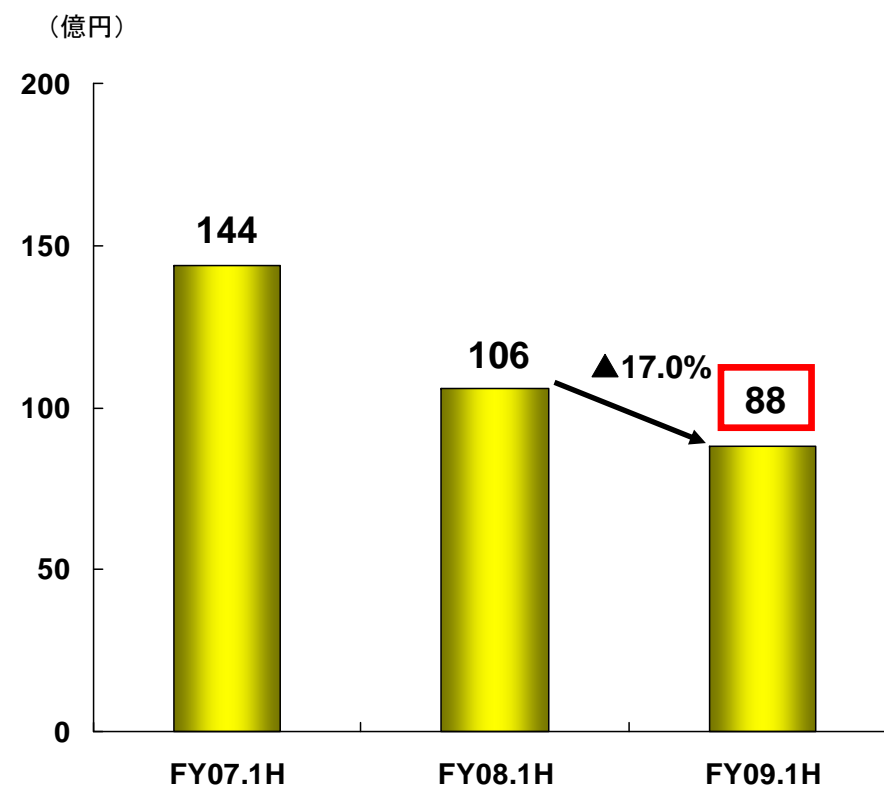
ソニー生命の業績(5)

基礎利益



金額は億円未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

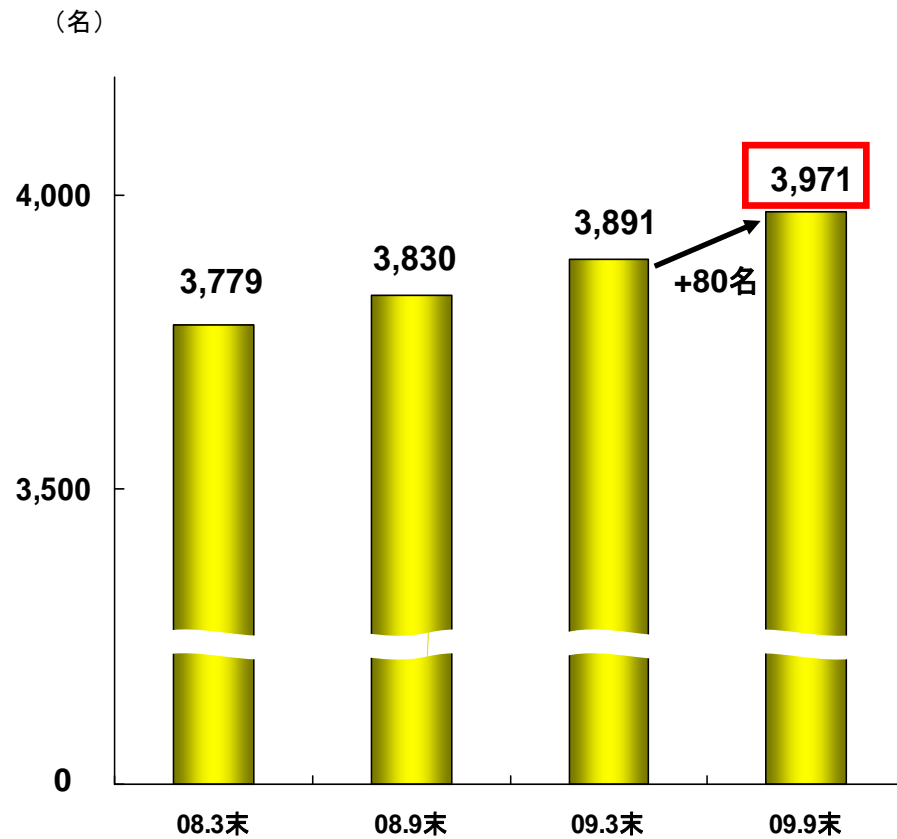
逆ざや額



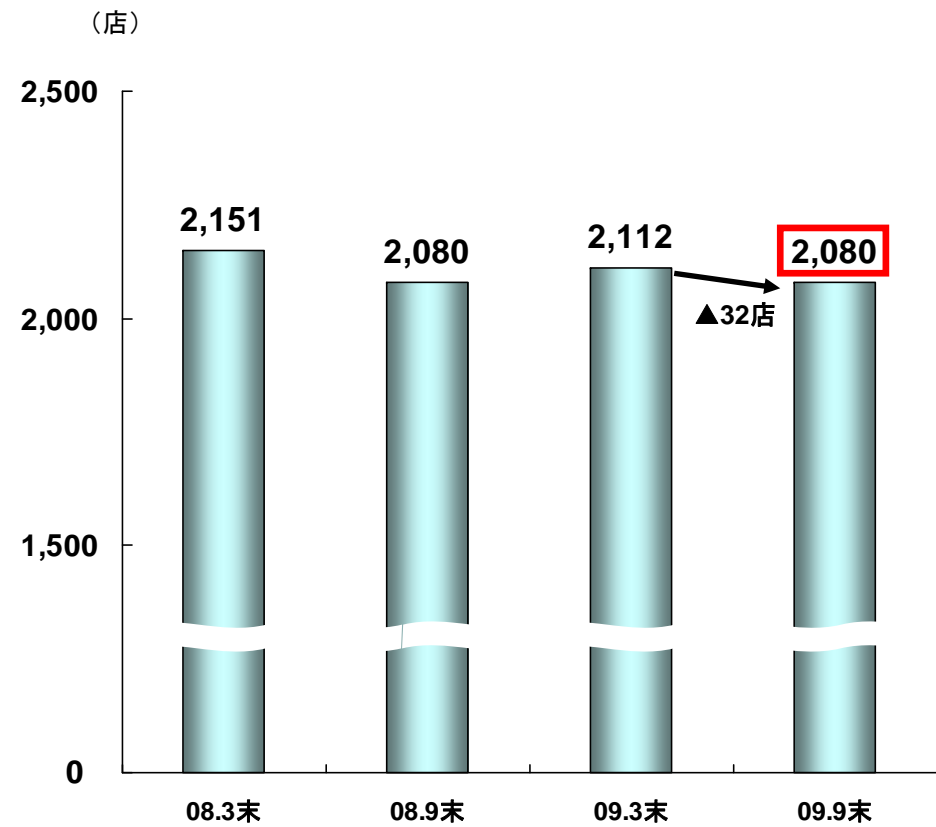
金額は億円未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

ソニー生命の業績(6)

ライフプランナー在籍数



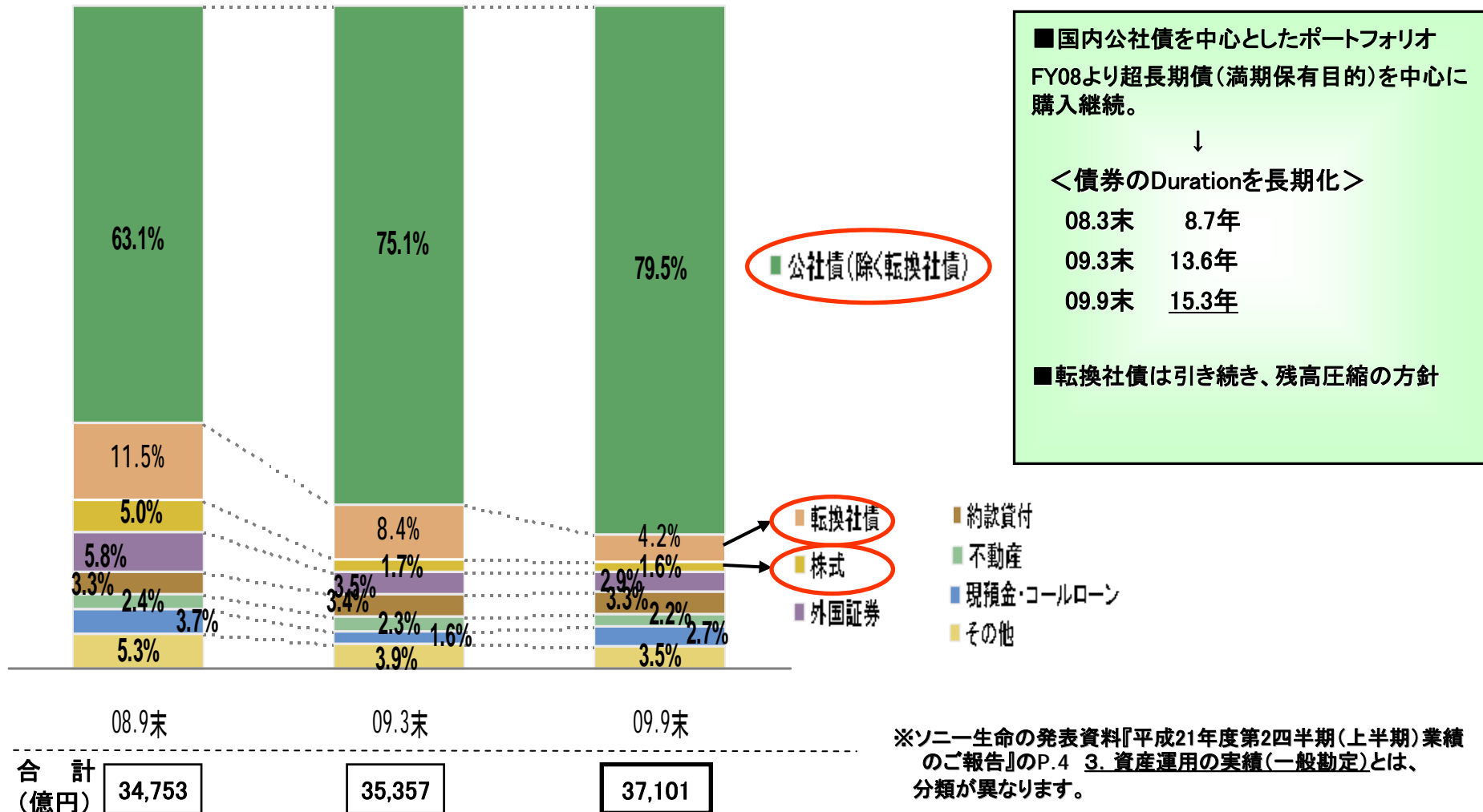
代理店数



ソニー生命の業績(7)

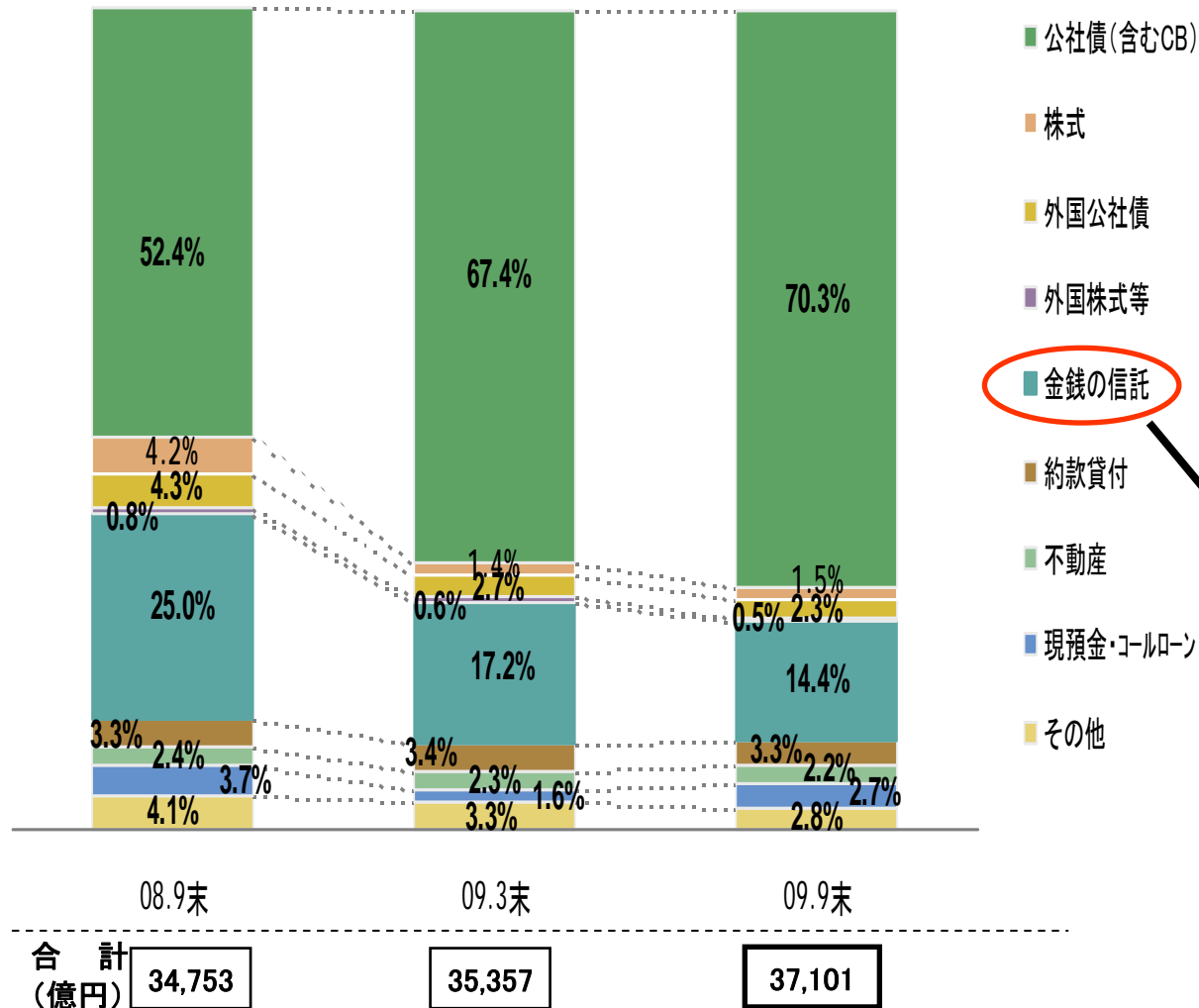
一般勘定資産の内訳【実質ベース】

- 金銭の信託で運用されている有価証券(公社債、転換社債、株式等)の残高を、各運用資産分類に合算して表示



ソニー生命の業績(8)

一般勘定資産の内訳【旧フォーマット】



【参考】
 一般勘定資産のうち、国内株式および転換社債の2009年9月末残高は以下のとおり。
 ※()内数値は2008年9月末

国内株式: 585億円 (1,739億円)
 うち金銭の信託で運用されている国内株式は19億円 (284億円)
一般勘定構成比は1.6% (5.0%)

転換社債: 1,576億円 (3,992億円)
 うち金銭の信託で運用されている転換社債は372億円 (1,367億円)
一般勘定構成比は4.2% (11.5%)

ソニー生命の業績(9)

時価のあるその他有価証券の差損益

(単位: 億円)

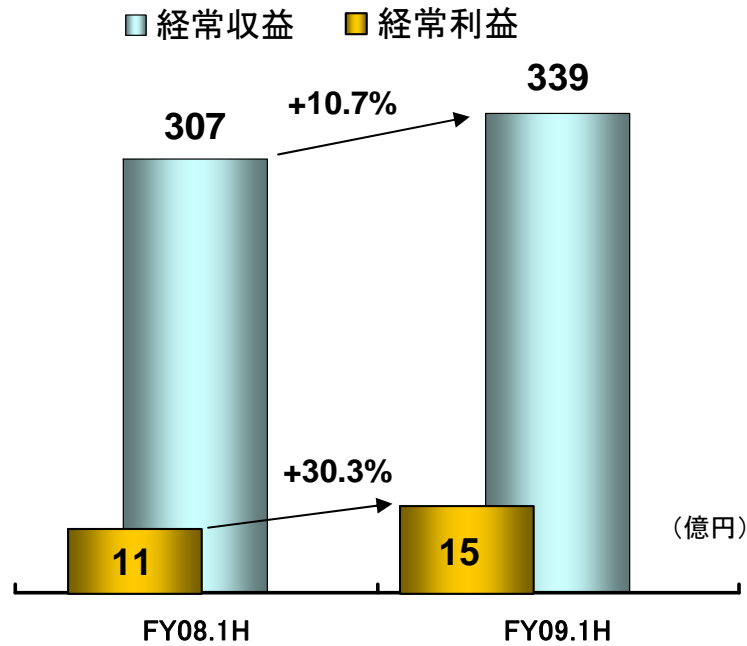
	08.9末	09.3末	09.9末	09.3末比 増減額
公社債	190	269	448	+178
うち転換社債	▲195	▲212	▲27	+184
株式	241	14	77	+63
外国証券	▲121	▲36	▲14	+22
その他証券	19	▲5	9	+15
合計	330	242	521	+279

金額は億円未満切捨て

※金銭の信託に含まれているものも含む。売買目的有価証券および満期保有目的の債券は含まず。

※2009年9月末時点で、ソニー生命が保有する転換社債の加重平均価格は96.9円、平均残存期間は2.8年(プット条項を行使した場合の平均残存期間は2.2年)

ソニー損保 業績ハイライト



【ソニー損保】

- ◆ 前年同期比 増収増益
- ◆ 経常収益は前年同期比10.7%増の339億円。正味収入保険料は、主力の自動車保険で保有契約件数が伸張したことにより、前年同期比10.8%増の336億円。
- ◆ 経常利益は前年同期比30.3%増の15億円。上記増収と事業費率の低下などによる。

項目	(億円)	FY08.1H	FY09.1H	前年同期比	
				増減	増減率
経常収益		307	339	+32	+10.7%
保険引受収益		303	336	+32	+10.8%
資産運用収益		3	3	+0	+6.0%
経常費用		295	324	+29	+9.9%
保険引受費用		220	245	+24	+11.2%
資産運用費用		0	0	▲0	▲6.8%
営業費及び一般管理費		74	78	+4	+5.9%
経常利益		11	15	+3	+30.3%
中間純利益		6	10	+3	+48.0%

項目	(億円)	08.9末	09.3末	09.9末	前年度末比	
責任準備金残高		472	507	554	+46	+9.3%
純資産額		159	136	148	+12	+8.9%
その他有価証券評価差額金		▲1	▲1	0	+1	-
総資産額		843	866	933	+66	+7.6%

金額は億円未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

ソニー損保 主要業績指標

(単位: 億円)

	FY08.1H	FY09.1H	増減率
元受正味保険料	301	334	+ 10.8%
正味収入保険料	303	336	+ 10.8%
正味支払保険金	141	161	+ 14.6%
正味損害率	52.4%	54.0%	+ 1.6pt
正味事業費率	26.2%	25.2%	▲1.0pt
コンバインド・レシオ	78.6%	79.2%	+ 0.6pt

※正味事業費率＝保険引受に係る事業費÷正味収入保険料

※正味損害率＝(正味支払保険金＋損害調査費)÷正味収入保険料

	08.9末	09.3末	09.9末	対前年度末比	
				増減数	増減率
保有契約件数	108万件	115万件	122万件	+ 7万件	+ 6.1%
ソルベンシー・マージン比率	1,096.5%	993.0%	1,033.6%	-	+ 40.6pt

※保有契約件数は、自動車保険とガン重点医療保険の合算値。両方で正味収入保険料の99%を占める

金額は億円未満切捨て、件数は1万件未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

ソニー損保 種目別保険引受の状況



(単位:百万円)

正味収入保険料

	FY08.1H	FY09.1H	増減率
火災	8	6	▲23.0%
海上	19	7	▲62.3%
傷害	3,430	3,563	+3.9%
自動車	26,628	29,752	+11.7%
自賠責	265	291	+9.5%
合計	30,351	33,620	+10.8%

元受正味保険料

	FY08.1H	FY09.1H	増減率
火災	165	137	▲16.9%
海上	-	-	-
傷害	3,284	3,442	+4.8%
自動車	26,731	29,868	+11.7%
自賠責	-	-	-
合計	30,181	33,448	+10.8%

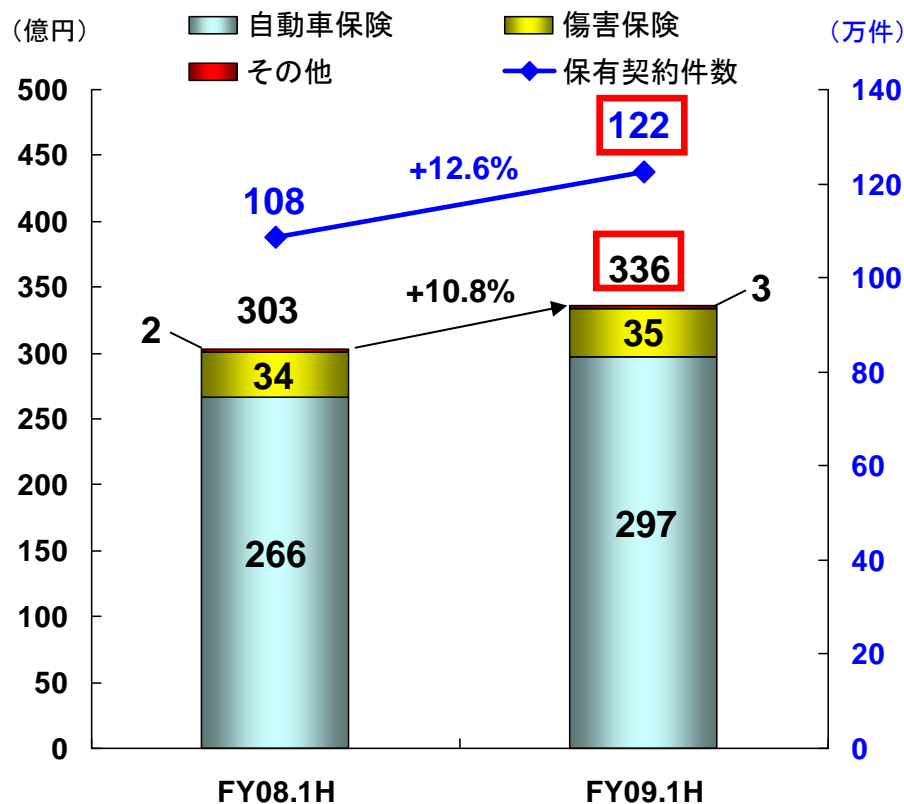
正味支払保険金

	FY08.1H	FY09.1H	増減率
火災	0	0	+1.5%
海上	8	1	▲82.3%
傷害	619	705	+13.9%
自動車	13,256	15,216	+14.8%
自賠責	239	258	+7.6%
合計	14,124	16,181	+14.6%

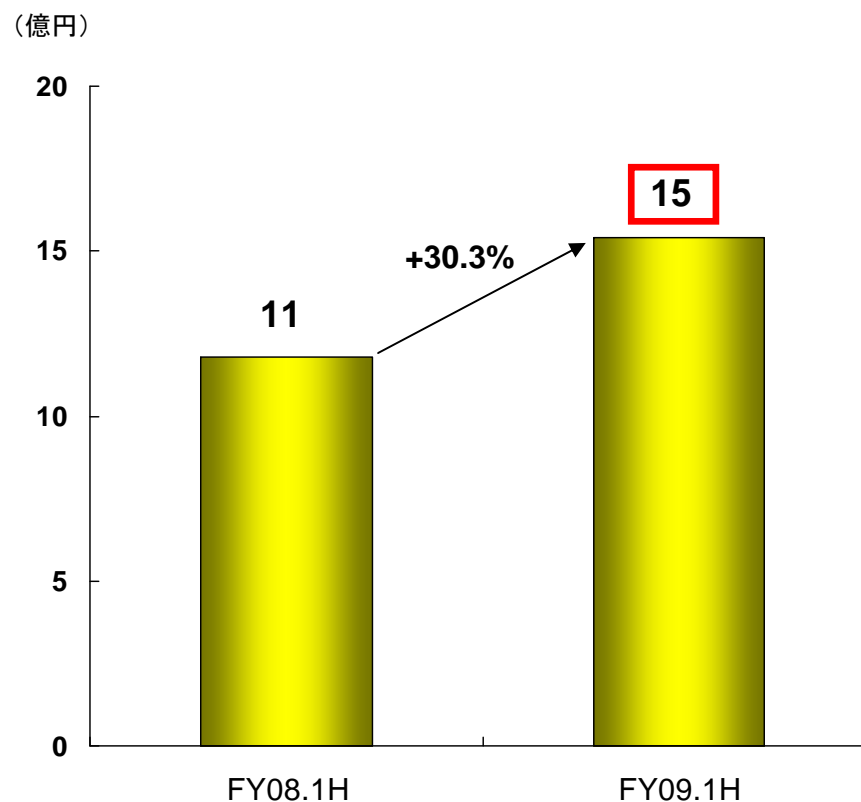
金額は百万円未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

ソニー損保の業績(1)

正味収入保険料と保有契約件数



経常利益



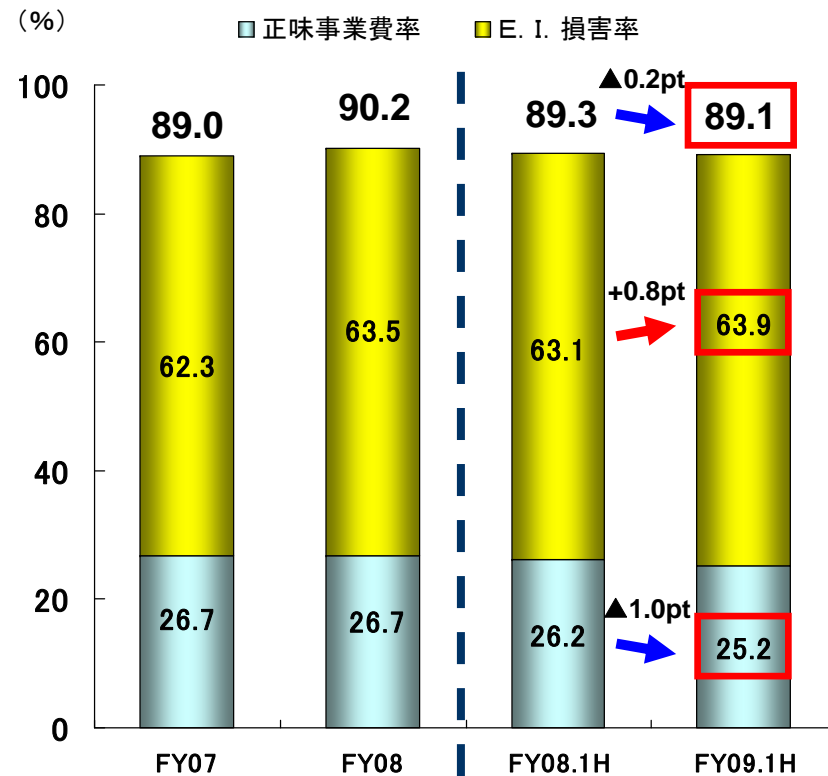
保有契約件数は、自動車保険とガン重点医療保険の合算値。両方で正味収入保険料の99%を占める。傷害保険の9割以上が、ガン重点医療保険である。

金額は億円、件数は万件未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

金額は億円未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

ソニー損保の業績(2)

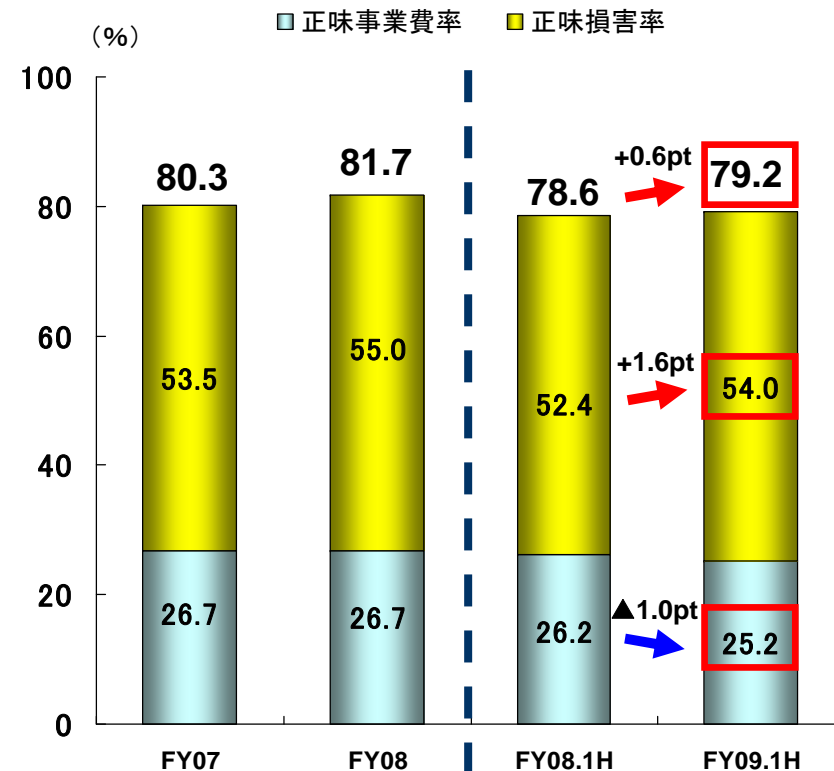
正味事業費率+E.I.損害率



正味事業費率=保険引受に係る事業費÷正味収入保険料
 E.I.損害率=(正味支払保険金+支払備金積増額+損害調査費)÷既経過保険料
 ※除く地震保険、自賠責保険

<参考>

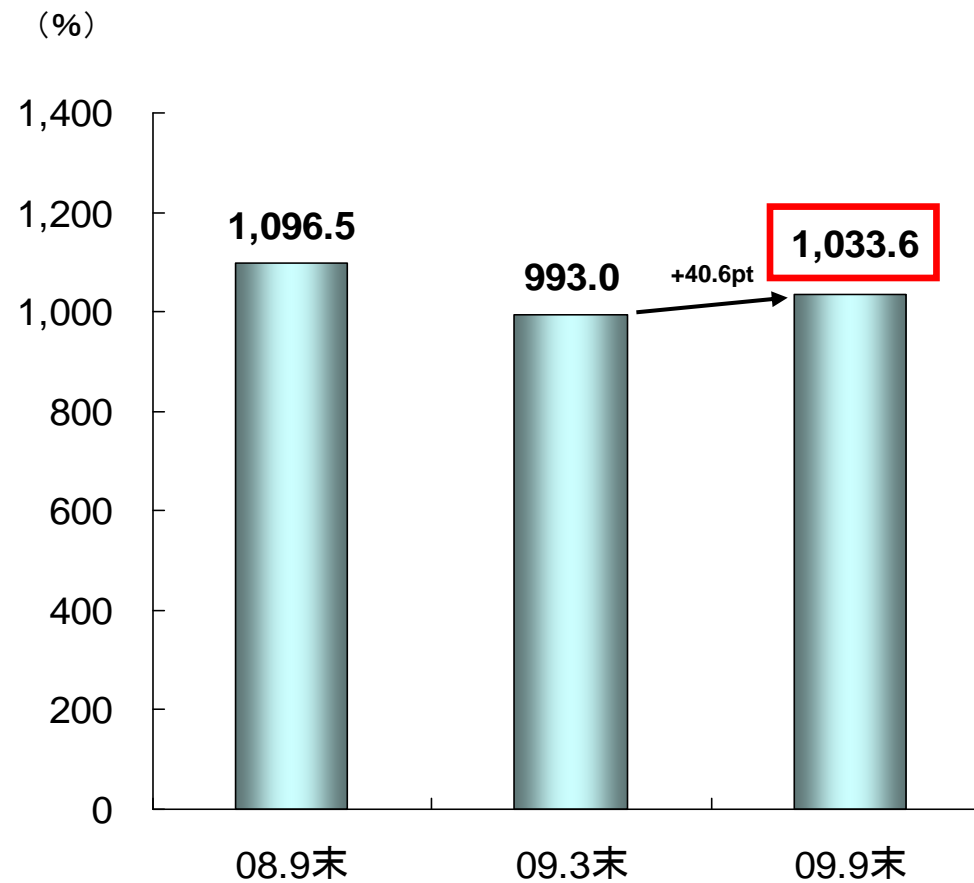
コンバインド・レシオ (正味事業費率+正味損害率)



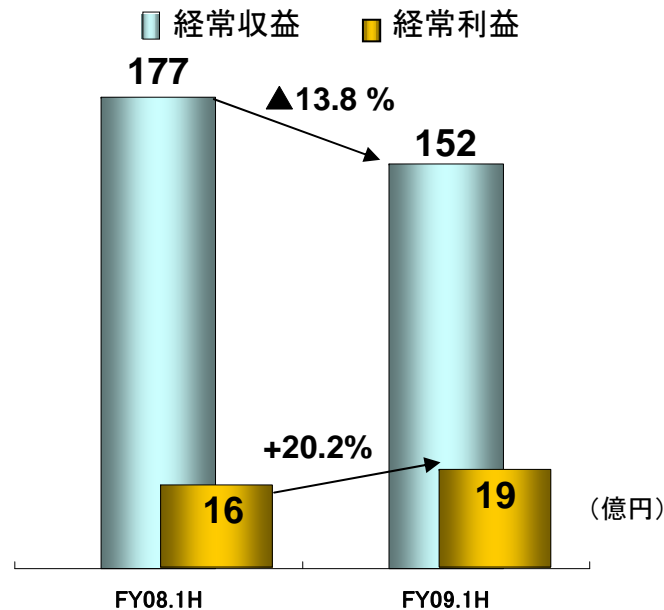
正味事業費率=保険引受に係る事業費÷正味収入保険料
 正味損害率=(正味支払保険金+損害調査費)÷正味収入保険料

ソニー損保の業績(3)

ソルベンシー・マージン比率



ソニー銀行 業績ハイライト(単体)



(億円)	FY08.1H	FY09.1H	前年同期比	
			増減	増減率
経常収益	177	152	▲24	▲13.8%
業務粗利益	66	77	+11	+16.8%
資金運用収支	21	65	+44	+209.2%
役務取引等収支	1	0.1	▲0.8	▲88.8%
その他業務収支	43	11	▲32	▲74.2%
営業経費	49	56	+7	+14.3%
経常利益	16	19	+3	+20.2%
中間純利益	9	11	+1	+16.9%
業務純益	16	21	+4	+25.6%

【ソニー銀行】

- ◆前年同期比 減収増益
- ◆業務粗利益は、資金運用収支が増加したことにより、前年同期比11億円増加
- ・資金運用収支: 預金金利の低下による支払い預金利息の減少、および貸出金利息の増加等により44億円増加
- ・その他業務収支: 主にヘッジ目的で保有している金融派生商品評価損益の悪化等により32億円減少
- ◆中間純利益は、前年同期比1億円増加
- ◆預かり資産残高は前年度末比、276億円増加

(億円)	08.9末	09.3末	09.9末	前年度末比	
有価証券残高	6,673	8,231	8,045	▲186	▲2.3%
貸出金残高	4,000	4,770	5,343	+572	+12.0%
預金残高	13,382	13,263	13,348	+84	+0.6%
預かり資産残高	14,331	14,036	14,313	+276	+2.0%
純資産額	366	462	574	+112	+24.2%
その他有価証券評価差額金	▲156	▲96	▲0.8	+96	—
総資産額	14,231	14,119	14,451	+332	+2.4%

金額は億円未満切捨て(役務取引等収支、その他有価証券評価差額金を除く)、増減率は四捨五入で表示

ソニー銀行 主要業績指標(単体)①



(単位:億円)

	08.9末	09.3末	09.9末	前年度末比	
				増減額・数	増減率
預かり資産残高	14,331	14,036	14,313	+276	+2.0%
預金	13,382	13,263	13,348	+84	+0.6%
円預金	10,797	10,442	10,208	▲234	▲2.2%
外貨預金	2,584	2,821	3,140	+318	+11.3%
投資信託	949	772	965	+192	+24.9%
貸出金残高	4,000	4,770	5,343	+572	+12.0%
住宅ローン	3,915	4,683	5,259	+576	+12.3%
その他	84	87	84	▲3	▲3.8%
口座数	67.0万件	72.3万件	75.0万件	+2.6万件	+3.7%
自己資本比率(国内基準)*	8.88%	13.37%	13.41%	+ 0.04pt	

* P.26 自己資本比率(国内基準)の推移参照

金額は億円未満切捨て、件数は千件未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

ソニー銀行 主要業績指標(単体)②



■<ご参考>社内管理ベース

単位: 億円

	FY08. 1H	FY09. 1H	前年同期比	
業務粗利益	66	77	+11	+16.8%
資金収支*1 ①	57	66	+8	+15.7%
手数料等収支*2 ②	7	6	▲0	▲5.8%
その他収支*3	1	4	+2	+144.4%
コアベース業務粗利益(A) = ①+②	64	72	+8	+13.3%
営業経費等 ③	49	56	+7	+14.3%
コアベース業務純益 = (A)-③	14	16	+1	+11.6%

●社内管理ベース

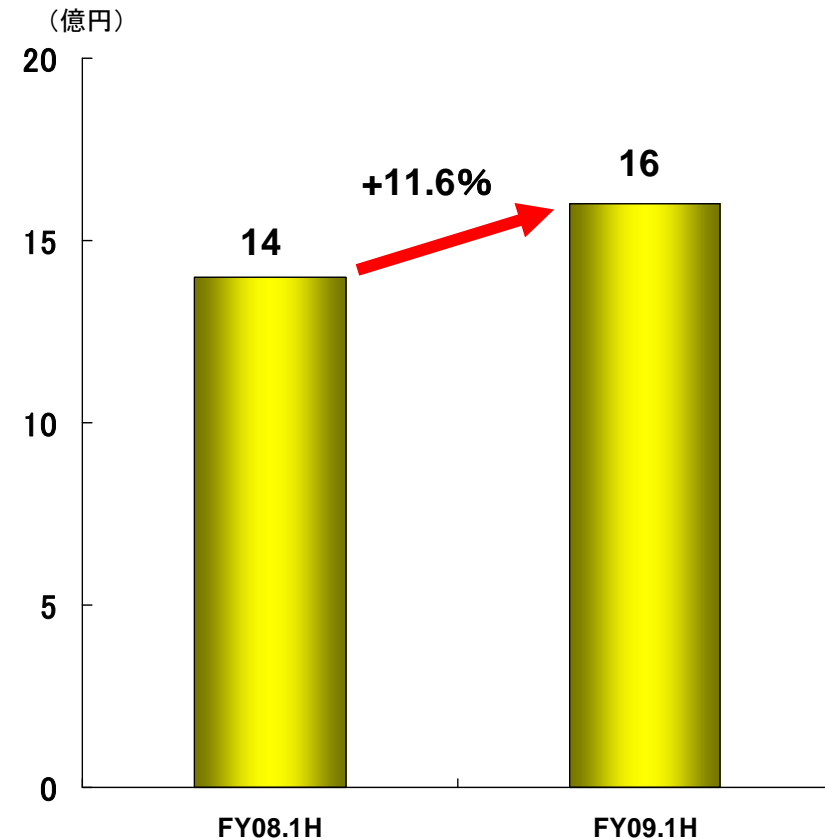
損益の実態をより適切に表すよう、財務会計ベースに以下の調整を加えたもの

- *1 資金収支…資金運用収支+その他業務収支に計上されている実質的な資金運用にかかる損益(為替スワップ収益等)
- *2 手数料等収支…役務取引等収支+その他業務収支に計上されているお客さまとの外貨売買取引にかかる収益
- *3 その他収支…その他業務収支より*1と*2の調整を控除したもの
主な内容は債券関係損益およびデリバティブ関連損益

●コアベース

社内管理ベースのその他収支(主に債券関係損益およびデリバティブ関連損益)を除いたもので、当社の基礎的な収益を表すもの

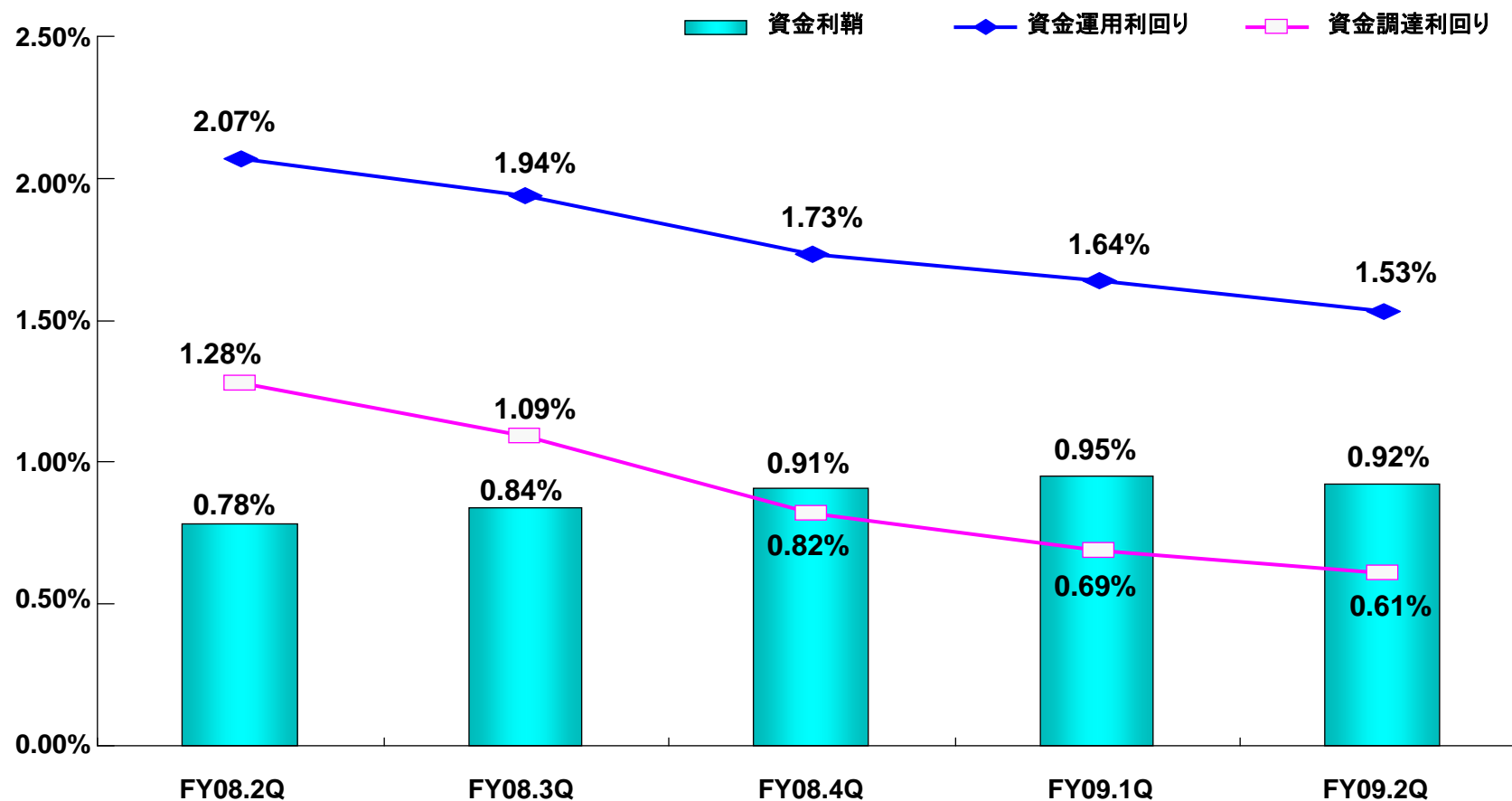
<ご参考>コアベース業務純益



金額は億円未満切捨て、増減率は四捨五入で表示

ソニー銀行の業績(1)

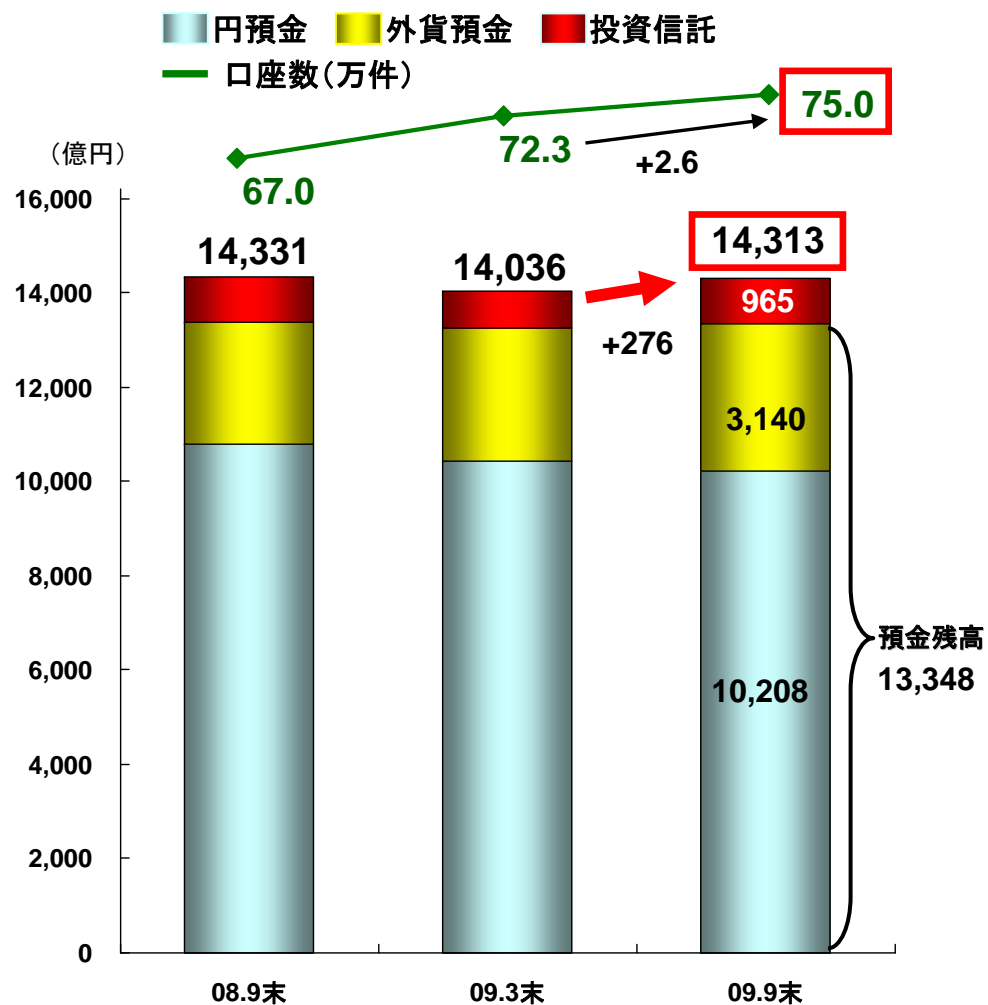
<ご参考> 資金利鞘の推移(社内管理ベース)



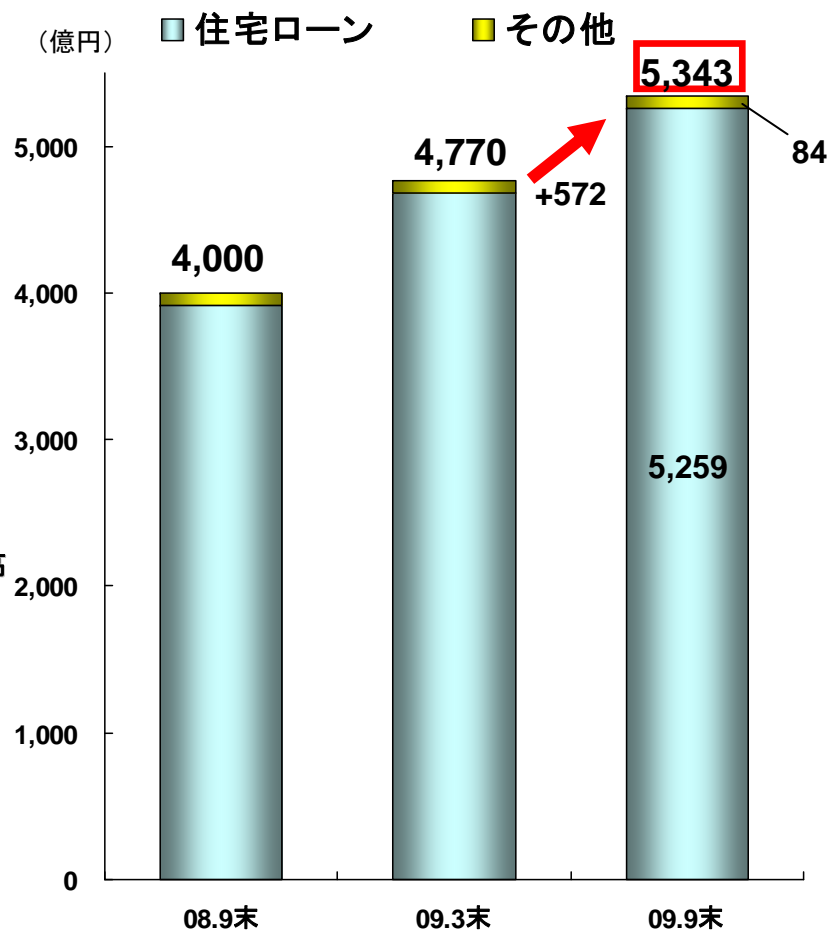
資金利鞘 = 資金運用利回り - 資金調達利回り
資金運用利回りには、その他業務収支に計上されている為替スワップ損益等が含まれております。

ソニー銀行の業績(2)

預かり資産残高(預金+投資信託)および口座数



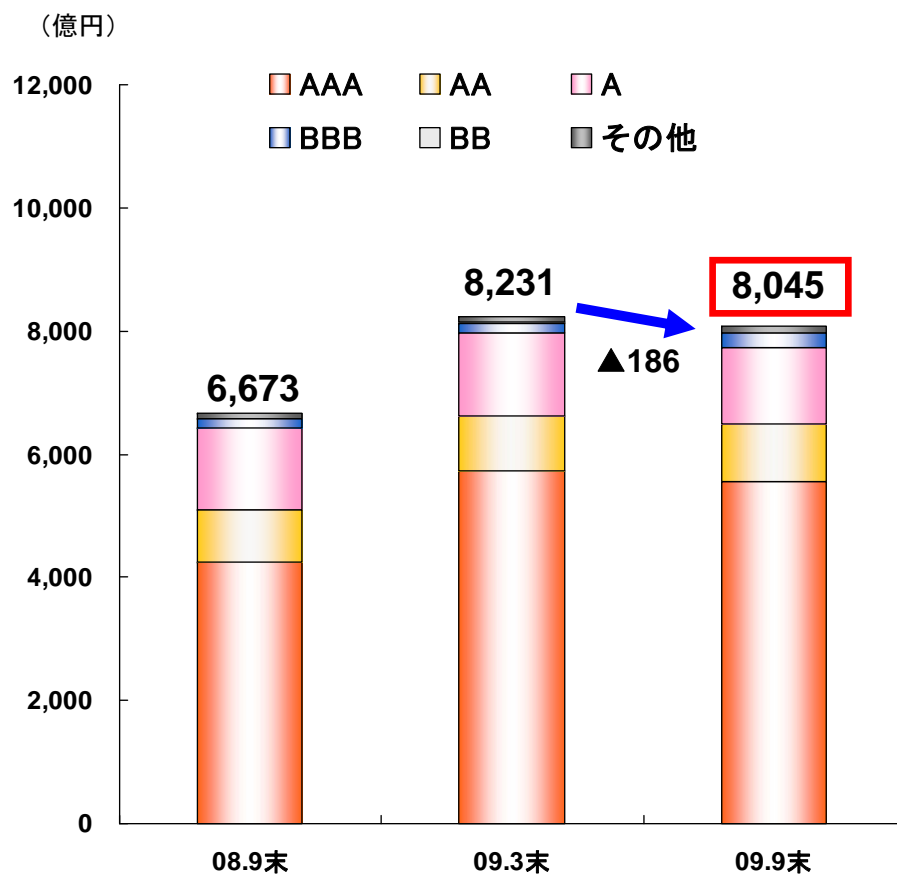
貸出金残高



金額は億円未満切捨て、件数は千件未満切捨て

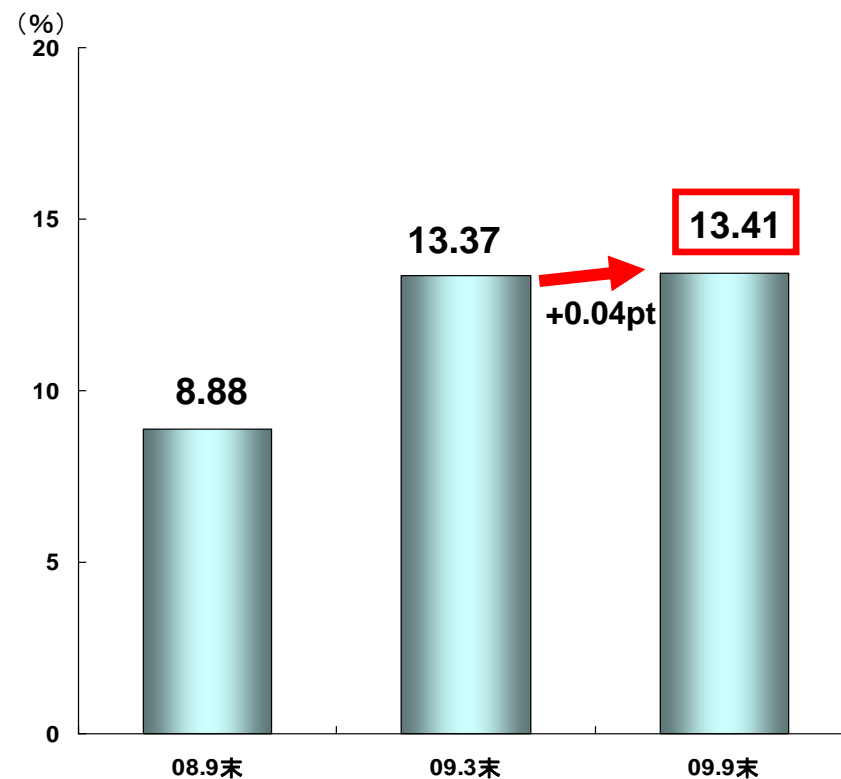
ソニー銀行の業績(3)

格付別の有価証券残高の推移



金額は億円未満切捨て

自己資本比率(国内基準)の推移



※2008年度に、ソニーフィナンシャルホールディングスを引き受け先とする120億円の増資を実施しております。

※平成18年金融庁告示第19号「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準」に基づき算出しています。なお、平成21年3月期第3四半期会計期間より「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)の特例(平成20年金融庁告示第79号)」を適用しております。

FY09連結業績予想

(単位: 億円 / 実績値の金額は億円未満切捨て、増減率は四捨五入で表示)

	FY09[当初] (通期予想)	FY09[修正] (通期予想)	FY08 (参考)	増減率 FY08 vs FY09(通期予想)
連結経常収益	9,000	9,440	8,603	+ 9.7%
うち生命保険事業	8,087	8,520	7,662	+11.2%
うち損害保険事業	653	663	618	+ 7.1%
うち銀行事業	261	261	333	▲ 21.8%
連結経常利益	460	640	342	+ 86.8%
うち生命保険事業	435	611	325	+ 87.8%
うち損害保険事業	12	20	21	▲8.2%
うち銀行事業	13	13	▲5	—
連結当期純利益	240	360	307	+ 17.2%

■生命保険事業

当中間期の業績が前回の予想を上回って推移したことに加え、超長期債の購入を推進してきたことによる利息及び配当金等収入の増加が見込まれることから、通期業績予想を上方修正。

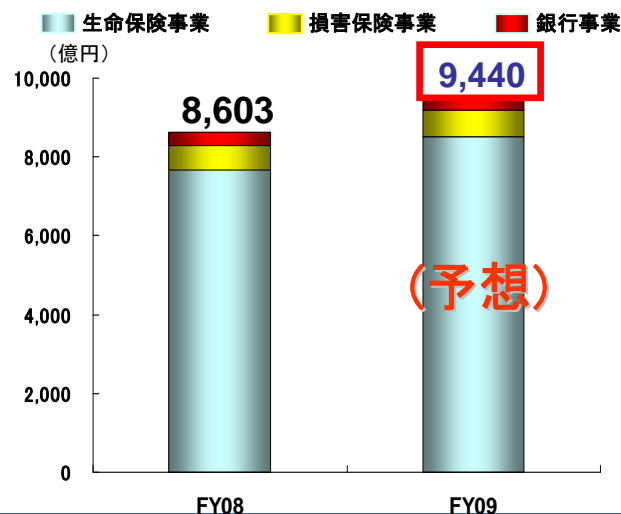
■損害保険事業

当中間期において、自動車保険を中心とした業容拡大が続き、経常収益・経常利益ともに前回の予想を上回って推移したことから、通期業績予想を上方修正。

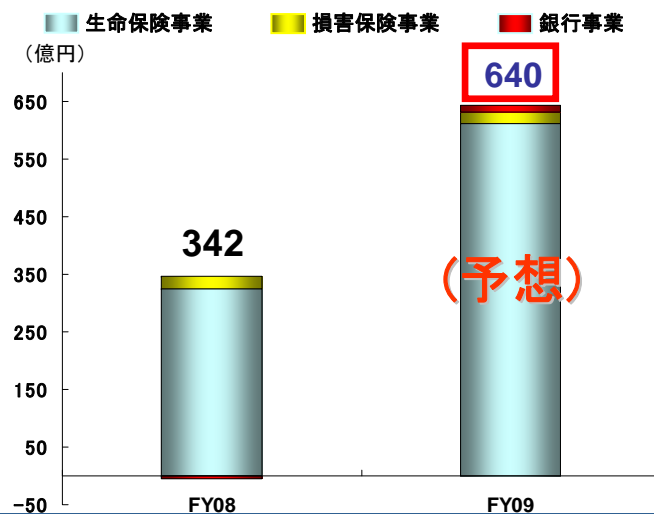
■銀行事業

当中間期の業績が前回の予想を上回って推移したものの、下期以降の金融市場環境が不透明であることに鑑み、通期業績予想を据え置く。

連結経常収益



連結経常利益



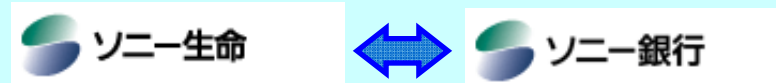
補足資料

その他トピックス

ソニー銀行におけるソニー生命による住宅ローンの取り扱い状況

■住宅ローン新規融資実行金額の36%

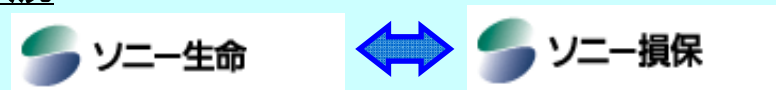
※銀行代理業務取り扱い開始：2008年1月



ソニー損保におけるソニー生命による自動車保険取り扱い状況

■新規自動車保険契約件数の約5%

※自動車保険取り扱い開始：2001年5月



<2009年度第2四半期以降の主な取り組み>

2009年7月1日 ソニー損保、自動車保険のロードサービスで携帯電話のGPS位置情報通知機能を利用出来るサービスを開始

2009年7月1日 ソニー生命、台北駐在員事務所を開設

2009年7月23日 ソニー生命、特定非営利活動法人 遺言・相続リーガルネットワークとの業務提携

2009年8月24日 ソニーバンク証券、「信用取引」の取り扱いを開始

2009年8月27日 ソニー銀行、シンジケート・ローン業務への参入に関するお知らせを発表

2009年8月27日 ソニーライフ・エイゴン生命保険株式会社の生命保険業免許取得に関するお知らせを発表
(2009年12月1日営業開始予定)

2009年10月1日 ソニー損保、契約手続に関する電子メールの問合せ(平日9:00~17:00受信分)への3時間以内の返信をお約束するサービスを開始

2009年10月13日 ソニー損保、「じぶん銀行」の携帯電話ウェブサイトを通じて自動車保険の商品確認と資料請求が出来るサービスを開始

2009年11月2日 ソニー生命、「優良体・非喫煙者割引特則」の販売を開始



お問い合わせ先:

ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社 広報・IR部

TEL: 03-5785-1074

ソニー生命保険株式会社 広報部

TEL: 03-3475-8813

ソニー損害保険株式会社 広報部

TEL: 03-5744-0330

ソニー銀行株式会社 経営企画部 広報担当

TEL: 03-6832-5903

※グループ連結の決算・業績などに関するお問合せはソニーフィナンシャルホールディングスへ、一般および報道関係からの方からの
お問合せで、個別各社の事業に関する場合は各社広報窓口までお願いいたします。